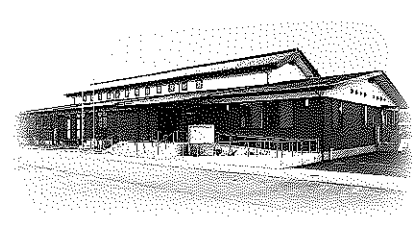


# 嘉瀬公民館だより

# Kase

8 2022  
(令和4年) 月号

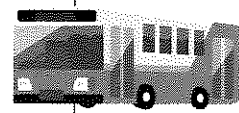


発行/佐賀市立嘉瀬公民館  
〒840-0861 佐賀市嘉瀬町中原1690番地  
TEL・FAX/ 0952-26-5208  
E-mail/ kkase@city.saga.lg.jp

嘉瀬校区の人口 (6月末現在)  
世帯数 2,185 世帯 男 2,294 人  
人口 4,979 人 女 2,685 人

## 嘉瀬公民館主催講座 参加者募集

### 幕末佐賀の歴史講座 ～長崎における異文化との出会いより～

月 日	内 容	講 師
9月2日(金) 13:30～15:30	深堀鍋島家の役割と長崎警備 直正公の軍艦視察/長崎外目台場の築造	郷土史家 森 周藏さん
9月14日(水) 13:30～15:30	三重津海軍所跡の発掘調査報告 長崎海軍伝習所から三重津御船手稽古所へ	佐賀市文化財課
9月28日(水) 13:30出発	貸切バスで行く現地研修 全面リニューアルした 『佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館』	

場 所 嘉瀬公民館大会議室 定 員 30人  
対 象 佐賀市民の方どなたでも 参加費 無料

### みそ作り講座 嘉瀬産大豆で地産地消

日 時 9月14日(水)、9月28日(水)  
10月12日(水)、10月26日(水)  
11月 9日(水)、11月30日(水)  
12月14日(水)、1月18日(水)  
2月 8日(水)  
いずれも13:30～17:00



場 所 嘉瀬公民館藍染未来工房  
講 師 ふるさと先生嘉瀬会  
対 象 どなたでも  
定 員 各日5人程度  
参加費 材料代麹1kg当たり約800円(予定)  
申込期限 各開催日の4週間前

- ・麹5kg単位でお申し込みください。
- ・エプロン、三角巾、マスク、みそを入れる容器を持参してください。
- ・みそ作り講座は、参加者全員で協力して作業を行っていただきます。

申し込み・問い合わせ 嘉瀬公民館 TEL/FAX 0952-26-5208 (8:30～17:00 土日祝除く)

嘉瀬公民館主催

# ことぶき大学

## 高齢者の栄養管理

高齢者対象の「ことぶき大学」の今年度のテーマは「笑い与健康」です。第1回を5月31日(火)に管理栄養士の中村邦子さんを講師に迎え開催しました。

中村さんは日本人の平均寿命と健康寿命を紹介し、高齢者に多い肺炎について説明。肺炎の原因に誤嚥が多いことから、食べ物をよく噛んで飲み込むことなど食事のポイントについて話されました。

(参加者21人)



## 大切にしたい乳幼児期

佐賀女子短期大学教授の相浦雅子さんによる講演会を7月15日(金)に開催しました。

乳幼児期の子育ての心構えについて話があり、参加した皆さんはメモを取りながら聴き入っていました。

(参加者11人)



## 笑って健康!

佐賀ユーモア協会の大串建夫さんと古賀鉄夫さんを招き、6月28日(火)に開催しました。参加者の皆さんに大いに笑ってもらいたいと、お仲間も誘って一日だけの一座を組み歌や手品を披露されました。

歌唱大会で優勝した経験もあるという大串さんの自慢の歌声に、会場からは盛んに拍手が送られました。(参加者25人)



嘉瀬公民館主催

# 嘉瀬町環境講座

近年嘉瀬町で大繁殖し問題になっているナガエツルノゲイトウについての学習会を7月8日(金)、佐賀市環境政策課を講師に迎え開催しました。

茎の切れはしによる繁殖が極めて旺盛という特徴から除去後もまた繁茂してしまい、佐賀市では平成25年度以降、同じく南米原産のブラジルチドメグサとあわせて福岡ドームの2倍超の面積を除去しているそうです。

参加者からは「食用や薬用に利用できないか」「除草剤は使用できるか」との質問が出ましたが、食

べたり薬にしたりする事例はあるものの有用性は示されておらず、また除草剤は農業や漁業、生態系への影響が懸念されるため現状では安易に使用できないが今後検討するとのことでした。

北島では5月に揚水ポンプ周辺のブラジルチドメグサの除去を農業者グループで行ったといい、自治会長は農作業に差し障りがあることを訴えました。また「市役所の部署横断的な対応が必要ではないか」「防除計画の詳細を示してほしい」といった意見も出されました。(参加者20人)



4~10月に咲くナガエツルノゲイトウの花。白い小さな花が集まって直径15ミリほどの球状になっている。

**まちづくり協議会防災・安全部会**

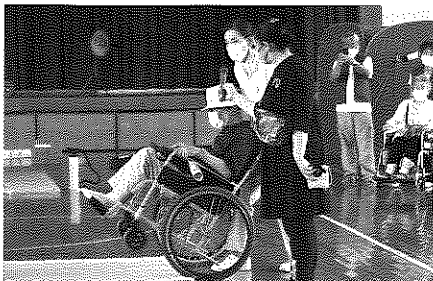
**嘉瀬校区自主防災訓練**

嘉瀬校区の自主防災訓練が7月3日(日)、嘉瀬小学校体育館で行われ、自治会役員や民生児童委員、消防団員など約60人が参加し避難所を擬似体験しました。

防災・安全部会長の松本洋さんは「何がどこにあるのか把握するのも訓練になる」と話し、公民館の敷

地内にある倉庫から発電機やテント、マットなどを全員で運び出し、協力して組み立てました。

松本さんは「自分が災害に直面したときどうするか、考えてほしい。こうした訓練は継続したいし、できれば町区単位でも開催してほしい」と日頃の備えの大切さを訴えました。



**青少年健全育成協議会**

**子どもへのまなざし街頭活動**

あいさつ運動と自転車運転の交通マナーの呼びかけを目的に、7月12日(火)に嘉瀬校区内6カ所で街頭活動が行われました。街頭活動は夕方から始まり、民生児童委員、老人クラブ役員など約40人が帰宅中の中・高校生に交通安全を呼びかけました。

嘉瀬町青少年健全育成協議会会長の平野剛さんは「嘉瀬町は交通量が多く危険な場所もあるので、中・高校生は自転車の運転に気をつけてほしい」と話しました。



**自治会長会**

**令和4年度自治会長**

嘉瀬校区には14の単位自治会があります。自治会は河川清掃、防犯灯の維持管理、高齢者などへの福祉活動、世代間交流イベントなどさまざまな取組を行い、住みよいまちづくりに貢献しています。

町区名	氏名	町区名	氏名
北島	北島 康雄	元町	池田 隆嗣
荻野	田中 寿	扇町	中尾 和文○
東原	山田 英典	有重	蒲原 茂
天草江	白濱 利英	中原	香月 伸夫
グリーンハイツ	今泉 紘美□	十五	蘭 稔○
嘉瀬津	福田 和彦◎	新町	古川幸一郎
青藍	上田 忠友	新生団地	五反田 進

◎会長 ○副会長 □会計

**熱中症予防のポイント**

- (1)屋外で人と十分な距離(少なくとも2メートル以上)が確保できる場合にはマスクをはずすようにしましょう。
- (2)マスクを着用している場合には、強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給を心掛けるようにしましょう。
- (3)冷房時でも換気扇や窓開放によって換気を確保する必要があります。  
エアコンの温度設定をこまめに調整しましょう。
- (4)日頃の体温測定、健康チェックをしましょう。  
体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養するようにしましょう。



# 嘉瀬町藍のものがたり

## 藍の生葉染め

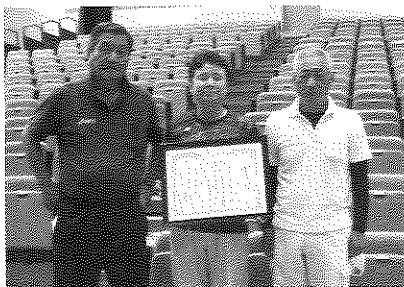
佐賀市民を対象にした藍の生葉染め体験会が7月15日(金)と22日(金)、嘉瀬公民館内の藍染未来工房で開催されました。藍・愛をつむぐ会が、嘉瀬町の歴史伝承活動を広く知ってもらうため、生葉が収穫されるこの時期毎年行っているものです。

公民館の敷地内の畑で栽培された藍の葉を摘み取り、きれいに洗ったあとミキサーにかけて液を作ります。濃い緑色の液に真っ白の絹のストールを浸すと、薄い緑色に染まりました。浸したあとストールを広げ空気に触れさせると発色が良くなるそう。数回繰り返し、あとは自宅でしっかり乾燥させると作品の出来上がりです。

2日間で約30人が参加。藍・愛をつむぐ会会長の右近久代さんは「今年は、初参加という人が多かった。体験に来られた皆さんの楽しそうな姿を見るのはうれしい」と笑顔で話しました。



## 佐賀市スポーツ功労者表彰



小池 龍子 さん (中央)

嘉瀬町体育協会役員の小松龍子さん(扇町)は、令和4年度佐賀市スポーツ功労者表彰を受賞しました。長年体育協会の女性役員として積極的に会の運営に参画し、嘉瀬町のスポーツ振興に貢献されました。バドミントン活動をされており、バドミントン競技の普及にも尽力されています。

7月3日(日)にメートプラザで表彰式が行われました。

## 公民館サークル 新規会員募集!

### マーじゃん同好会

第2・4火曜 13:30~16:00

会費 500円/月

「かけない、飲まない、吸わない」の健康マーじゃんです。頭の体操、手指の運動になります。初めての方でも丁寧に教えますので、安心して参加してください。

(代表 草場俊幸)



### リズムダンス藍・愛・逢かせ

第1・2・3・4月曜 20:00~21:30

会費 2,000円/月

歌謡曲、ポップス、演歌などいろいろなジャンルの曲に合わせて楽しく体を動かしましょう。ぜひ一度体験に来てみてください。(代表 瀬口郁子)

### 青藍俳句会

第4水曜 13:30~16:00

会費 500円/月

現在会員は8人。季節の移ろいを感じながら、和気あいあいと楽しく俳句を作っています。初心者の方も歓迎!

(代表 本多恒光)

このほかにも嘉瀬公民館ではさまざま自主サークルが活動しています。まずは見学にお越しください。  
問い合わせ 嘉瀬公民館 TEL 0952-26-5208